

神発第 1936 号  
2021 年 7 月 31 日

日本ボーイスカウト神奈川連盟  
団 委 員 長 各位  
地 区 役 員 各位  
県 連 役 員 各位

日本ボーイスカウト神奈川連盟  
県コミッショナー 清水 裕

**神奈川連盟新型コロナウイルス対応（第 19 報）**

**＝「緊急事態宣言」発出＝**

政府は 7 月 30 日、東京都に続き神奈川県を含む首都圏 3 県と大阪府に対し、特措法（新型インフルエンザ等対策特別措置法）上の「緊急事態宣言」の地域を拡大する措置を発出しました。神奈川県は、昨日 7 月 31 日時点では新たな神奈川県内の感染者数が 1,580 人（東京は 4,058 人）をかぞえ過去最多の急激な増加が続いています。

この緊急事態宣言を受け、神奈川連盟では 8 月 2 日から 8 月 31 までの間、県内外の移動を伴う活動、及び宿泊を伴うスカウト活動の中止・延期については強く要請し、加えて宿泊を伴わないスカウトの活動も行わないよう要請します。

当連盟では、4 月 17 日付「神奈川連盟新型コロナウイルス対応（第 17 報）」及び同第 18 報（7/16）、更には同第 18 報続報（7/22）において「県をまたぐ活動の中止又は延期を強く要請」し、すでに「県外旅行申請の受理手続き」を休止してきました。

また同第 18 報続報（7/22）において、もし神奈川県に「緊急事態宣言」が発出された場合には、県をまたぐ移動を伴う活動のみならず、「県内の宿泊を伴う活動も控えて頂くことを要請する」と予告してきました。しかし今般の県内のコロナ感染の状況は、わずか 5 日間の間に 540 人（7/26）～1,580 人（7/31）へと 3 倍もの急拡大となっており、県立小中高等学校における児童生徒の感染者も 7 月単月で 392 名を数え拡大を続けています。

この状況では大変残念ですが、上記措置を取らざるを得ません。但し、次表の通り、感染状況は市町村でかなりの差異が見られます。多いものは川崎市で 1 万人あたり 118 人ですが、秦野市、三浦市、大磯町、二宮町、真鶴町等のように 50 人以下のところもあります。また市町村区域の広さも相当の違いがありますし、活動場所として団独自の場所を持っている団もかなりあります。またスカウトの保護者の意向もあると思われます。従ってこれらを全てひと括りに取り扱うのは適切ではないと思われますので、やはり最終的には地区又は団委員長の判断に委ねることは変わらないものと致します。但しそれでも、県内外への移動を伴う活動、及び宿泊を伴う活動は行わないよう強く要請致します。

以 上

神奈川県各市町村における新型コロナウイルス感染者数及び感染率（1万人当たり）

市町村	人口	感染者数	感染者数	市町村	人口	感染者数	感染者数
	(R3.4.1)	(7/30まで)	1万人当たり		(R3.4.1)	(7/30まで)	1万人当たり
横浜市	3,778,318	34,863	92	南足柄市	40,859	189	46
川崎市	1,539,081	18,202	118	綾瀬市	83,964	855	102
相模原市	725,302	5,752	79	葉山町	31,627	142	45
横須賀市	388,504	3,154	81	寒川町	48,366	303	63
平塚市	258,524	1,536	59	大磯町	31,673	139	44
鎌倉市	172,821	1,191	69	二宮町	27,578	85	31
藤沢市	437,155	3,643	83	中井町	9,299	33	35
小田原市	188,986	1,072	57	大井町	17,138	96	56
茅ヶ崎市	242,603	1,630	67	松田町	10,840	41	38
逗子市	56,981	352	62	山北町	9,773	34	35
三浦市	42,098	194	46	開成町	18,333	98	53
秦野市	162,579	819	50	箱根町	11,303	46	41
厚木市	223,747	2,106	94	真鶴町	6,725	17	25
大和市	239,269	2,118	89	湯河原町	23,433	83	35
伊勢原市	101,839	580	57	愛川町	39,894	339	85
海老名市	136,581	1,068	78	清川村	3,038	9	30
座間市	132,180	886	67				

出典) 神奈川県のデータに基づき筆者計算